

1 PLAN(目的・概要)

建設整備事業

政策名	交流・環境	25年度事業・施策評価結果			責任者 企画調整室 事業担当課長
施策名	良好な港湾環境の形成	成果	コスト		
事務事業名	稲永ふ頭廃棄物埋立護岸整備事業	継続	維持	維持	連絡先 052-654-7921 環境担当、港営課、工事課
目的	対象(誰・何を) 意図(どういう 状態にしたいか)	稲永ふ頭埋立護岸 名古屋より発生する一般廃棄物や港湾施設の維持管理に伴うしゅんせつ土を受け入れるための護岸を整備します。			事業 期間 平成21~26年度
概要	整備場所:名古屋市港区潮風町地先 内容・規模:一般廃棄物約10万㎡や浚渫土砂等約30万㎡、護岸約700m(廃棄物約470m、一般約230m) 総事業費:59億円 事業手法:補助事業			根拠 法令等	社会資本整備重点 計画 公有水面埋立法 名古屋港湾計画
事業着手時点の 評価	稲永ふ頭に廃棄物埋立護岸を整備することにより、一般廃棄物10万㎡、浚渫土砂等31万㎡を受け入れることが出来ます。			実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
26年度の実施予定	廃棄物埋立護岸の整備を行う予定です。			関連 シート	

2 DO(実施)

26年度に実施した 内容・結果	廃棄物埋立護岸の整備が完了しました。					
コスト	単位	24年度	25年度	26年度	合計(平成21年度~)	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	1,013,137	2,729,737	1,917,941	5,940,074	
人件費	千円	6,624	6,570	5,550	46,923	
合計	千円	1,019,761	2,736,307	1,923,491	5,986,997	

3 CHECK(検証)

指標名	24年度	25年度	26年度	最終目標	26	指標の説明・目標値の考え方	外部要因
事業進捗率(%) (進行管理型)	目標	-	-	100.0	100(累計)	事業進捗率は、総事業費を100とした事業費の割合です。	
	実績	21.8	67.7	100.0			
	事業進捗状況(26年度)			○順調 やや遅れ・遅れ			
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	廃棄物埋立護岸整備を完了しました。						
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明					
必要性	事業着手時に比べ必要性が低下していないか? 事業費規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	○	名古屋市より発生する一般廃棄物や港湾施設の維持管理に伴う浚渫土を受け入れるため施設の必要性は高くなっています。				
有効性	事務事業は、施策達成に貢献するか? 期待どおりの成果が得られているか?	○	稲永ふ頭に廃棄物埋立護岸を整備し、一般廃棄物や浚渫土砂を受け入れることは、上位施策である「良好な港湾環境の形成」に貢献すると考えております。 埋立護岸の整備完了により、一般廃棄物や浚渫土砂の受け入れが可能となる成果が得られました。				
効率性	最小のコストとなっているか?	○	関係者と協議し、最小のコストとなるよう施工しました。				

4 ACTION(取組)

施策評価結果	27年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
完了			平成26年度に完了したため。
課題			27年度以降の取組